

D-10

災害時の救援物資配送の課題と対応

Some problems and measures to critical material delivery systems at disasters

指導教授 轟 朝 幸 2110 原 口 晃

1. はじめに

新潟中越地震発生により、全国から沢山の救援物資が被災地に届けられた。しかし、膨大な量の救援物資が届いたため、仕分け作業や配送が追いつかない状況に陥ってしまった被災地の行政は少なくない。

日本は地震大国であり、いっどこで大規模地震に見舞われても不思議ではなく、新潟中越地震で浮き彫りになった救援物資に関する課題は、解決すべき問題点のひとつであると指摘できる。

そこで本研究では、被災地の行政の救援物資に関する実態を調査し、その課題を明らかにすることによって、改善策の検討を行う。

2. 新潟中越地震における救援物資配送の実態

(1) 現地ヒアリング調査

地域防災計画で定められた救援物資配送の対応と、実際に行われた対応、また地震後の救援物資配送の現状を行政担当者にヒアリング調査を行った。それにより、自治体が行う救援物資に関する問題点を把握した。

調査対象は、被災県である新潟県、また被災市町村である長岡市、小千谷市、魚沼市（旧堀之内町）、川口町の5ヶ所とした。

(2) 調査結果

表-1は自治体別の救援物資の集積場所である。県庁は専用の倉庫を持っていないが、民間の保管センターを集積場所として確保できた。県庁以外では、長岡市や小千谷市のように救援物資の移動を余儀なくされたり、魚沼市のように廊下に置くなど集積場所を確保できないところがあった。

表-2は自治体別の救援物資の作業体制である。災

害時の自治体の対応を定めた地域防災計画では、救援物資に関することは大まかにしか定まっておらず、自治体は予想を上回る量の救援物資が届いたことにより、臨機応変に処理せざるを得なかった。

表-3は各自治体の救援物資の作業人数と時間である。発災4日後に県が救援物資の受け入れ窓口になってからは、川口町では夜中に救援物資が届くことはなくなり、他の自治体も時間にゆとりができたことが伺える。発災1週間後までは作業人数が不足していたことを作業時間から伺うことができる。

表-4は自治体別の救援物資の配送である。これを見ると配送が困難であったことがわかる。小千谷市は地域防災計画より救援物資の配送は市の公用車により

表-1 自治体別、救援物資の集積場所

新潟県	保管センター11倉庫（ピーク時）に集積した。 県管理保管施設11箇所（センター以外）に集積した。
長岡市	市立劇場→公用車車庫→役所1階ロビー→市体育館（3階）と保管場所を増設。役所1階ロビーに集めた救援物資は全て市体育館（3階）へと移された。
小千谷市	役所2階の市民ホールに集積したが、市民ホールに置いておくと、平常業務に戻すときに住民が来られなくなるので、小千谷市の車両センターへ全ての救援物資を移した。
魚沼市	役所内の会議室、ホール、廊下などに集積した。
川口町	役場裏の車庫に集積した。

表-2 自治体別、救援物資の作業体制

新潟県	本部対策班、本部救援物資・物流班、常勤の6人のほか随時に出納局・他部局・出先機関職員、ボランティア、自衛隊の協力あり。職員会館は常時、その他の保管施設は随時に作業、作業内容は出納状況の管理、搬入、搬出、混載物資の仕分け作業。配送システムにおける保管センターに保管、業務委託による保管管理。
長岡市	災対避難・救護部、災対環境・輸送部で担当。 ボランティアの応援。
小千谷市	厚生部だけでは人数的に足りないため、他の部からも応援をとる形。賞味期限のあるものはダンボールをすぐ開けることとした。食べ物中心に仕分けを行った。
魚沼市	厚生部避難対策係の指示で臨機応変に処理。
川口町	物資調達班・ボランティアが、受け入れから仕分けまで全て行っていた。

表-3 各自治体の救援物資の作業人数・時間

	集積場所	人数・時間	発災1～3日	発災1週間後	発災1ヶ月後
			人数	約80人	約25人
新潟県	職員会館	時間	約15時間	約13時間	
		人数	約10～20人	約20～30人	約10～20人
長岡市	表-1参照	時間	24時間	約20時間	約8時間
		人数	約30人	約30人	約10人
小千谷市	表-1参照	時間	24時間	約15時間	落ち着いた状態
		人数	作業人数はかなり不足		落ち着いた状態
魚沼市	表-1参照	時間	作業場所を離れられない		落ち着いた状態
		人数	職員は5～6人、日にちが経ちボランティアが来てくれた		
川口町	役場裏車庫	時間	作業場所を離れられない		少し落ち着いた状態
		人数	職員は5～6人、日にちが経ちボランティアが来てくれた		落ち着いた状態

